

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

日本フィルハーモニー交響楽団

第411回名曲コンサート

2025年10月26日(日)

14:00開演 [13:20開場]

サントリーホール

14:00, Sunday, 26th October, 2025,
at Suntory Hall

モーツァルト宗教曲の
真髓が、いま響く

〈オルガン〉
石丸由佳
Organ:
ISHIMARU Yuka

〈指揮〉
大井剛史
Conductor: OOI Takeshi
© Ayane Shindo

〈ソプラノ〉
宮地江奈
Soprano: MIYACHI Ema
© Yoshinobu Fukaya / aura.Y2

〈テノール〉
櫻田 亮
Tenor:
SAKURADA Makoto
© Ribaltaluce

J.S. バッハ:
オルガン協奏曲 イ短調 BWV593 (オルガン独奏)
モーツァルト:
教会ソナタより
第12番 ハ長調 K.263、
第14番 ハ長調 K.278、第17番 ハ長調 K.336 (オルガンと管弦楽)

モーツァルト:
レクイエム
ニ短調 K.626 (ジュスマイヤー版)
アヴェ・ヴェルム・コルプス K.618

Johann Sebastian BACH: Organ Concerto in A-minor,
BWV 593 after Vivaldi's Concerto op.3 No.8
Wolfgang Amadeus MOZART: Church Sonata No.12 in C-major K.263,
No.14 in C-major K.278, No.17 in C-major K.336
Wolfgang Amadeus MOZART: Requiem in D-minor K.626
Wolfgang Amadeus MOZART: Ave verum corpus K.618

〈メゾソプラノ〉
富岡明子
Mezzosoprano: TOMIOKA Akiko
© FUKAYA aura.Y2

〈バリトン〉
黒田祐貴
Baritone: KURODA Yuki

〈合唱〉
日本フィルハーモニー協会合唱団
Chorus: Japan Philharmonic Association Choir



料 金 (税込)

2025年7月2日(水) 10:00 発売

S席 8,500円 / A席 7,000円 / B席 6,000円 / C席 5,000円 / P席・合唱団 / Ys席 (25歳以下) 2,500円 / Gs席 (70歳以上) 5,000円

*Ys席及びGs席は日本フィルでのみ扱います。S席以外から選べます。

*未就学児の入場はご遠慮ください。 *出演者、曲目等は変更される場合がございます。あらかじめご了承ください。

*障害者手帳をお持ちの方は割引がございますので、サービスセンターまでお問い合わせください。

*車いすでご来場予定のお客様は、当日のスムーズなご案内のため、チケットご購入後ご購入席番を日本フィル・サービスセンターまでご連絡ください。

主催: 公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団

協賛: エレコム株式会社

お申込み
お問合せ

日本フィル・サービスセンター TEL:03-5378-5911 [平日10:00~17:00]

eチケット♪ 席を選んでお申込みできます <https://eticket.japanphil.or.jp>

チケットぴあ <https://w.pia.jp/t/japanphil/>

ローソンチケット <https://l-tike.com> Lコード:31817

e+【イープラス】 <https://eplus.jp/>

サントリーホールチケットセンター TEL:0570-55-0017

人、音楽、自然——日本フィルのテーマです。

JAPAN
PHILHARMONIC
ORCHESTRA

創立指揮者 渡邊 暁雄

Better being

より良き製品・サービス・ソリューション、より良き社会、より良き会社を追求しつづける。

エレコムグループのパーパス“Better being”。

より良き技術・品質を追求して、世界の人たちを幸せにし、社会を良くする。

より良き地球環境や地域社会を目指し、持続可能な社会や環境に貢献する。

四季折々で様々な表情を見せる、日本最大級の棚田「丸山千枚田」。

陽光に照らされた水田の美しさは、圧巻である。

その美しい景観と伝統的な農耕文化は、未来の子どもたちに残すべき文化遺産といえる。

エレコムグループは、長きにわたって丸山千枚田の保全・復田活動を支援している。

私たちは、より良き地球環境の保全や地域社会との共生を実現し、

世界のより良き未来へ動きつづける。



Better being Stories

丸山千枚田の保全・復田活動

日本の棚田百選に選ばれている三重県熊野市の丸山千枚田は、過疎や高齢化による耕作放棄地の増加などにより1990年代初頭には530枚まで減少しましたが、現在では、保全・復田活動によって1340枚の田んぼが山の斜面に重なるように広がっています。四季折々、日々の時間帯によりその美しさは変わり、様々な表情の伝統的な原風景を楽しめます。私たちは、2015年から保全活動の支援を始め、2020年からは熊野市と連携協定を締結し、丸山千枚田の保全・復田や景観整備、農家の方々と従業員との交流などを図っています。エレコムグループが掲げる“Better being”を象徴する取り組みの一つです。

ELECOM